

社会人向け

# 「思考法とDX企画」 ワークショップ

近年、DX(デジタルトランスフォーメーション)により企業のビジネスを大きく変えたり、様々な地域課題の解決を図るなどの事例が多数あり、そのための人材が広く求められています。

この講座は、企業での豊富な実務経験を有する山口大学の教員が、DXを実現するために不可欠な「デザイン思考」等の思考法と、それに基づく「DX企画」を学び、実践するワークショップ形式のプログラムです。

## 開催日

2024年7月17日(水)・18日(木)・8月1日(木)・22日(木)  
全4回 いずれも18:00~20:00

## 応募対象

社会人(会社員・自営業等) 20名

## 開講場所

山口大学吉田キャンパス  
O-HARA山口大学就職支援施設

## 受講料

6,400円

## 申込方法

山口大学地域未来創生センターHPから  
お申込みください。

## 申込締切

7月3日(水)



湯浅修一  
山口大学教育・学生支援機構准教授(特命)



小原誠  
山口大学客員准教授、NetApp 日本法人

山口大学公開講座



山口大学地域未来創生センター

〒753-8511 山口市吉田1677-1

TEL: 083-933-5059

Mail: chiiki@yamaguchi-u.ac.jp

# 一 講師紹介

1985年に旭硝子株式会社（現：AGC株式会社）に入社後、経営企画本部DX推進部企画・管理グループリーダー等の要職を歴任し、情報システム企画、全社戦略立案・中期経営計画策定、DX戦略企画・人材育成等に携わる。

2023年より、国立大学法人山口大学教育・学生支援機構DX人材育成推進室副室長として、DXの素養を身に付けた人材の育成に携わる。「DX概論」の授業を担当。



YUASA SHUICHI  
湯浅 修一

山口大学教育・学生支援機構准教授（特命）



KOBARA MAKOTO  
小原 誠

山口大学客員准教授  
NetApp 日本法人

国内メーカーにおけるストレージ要素技術の研究開発に始まり、外資系コンサルティングファームにおけるITインフラ戦略立案からトランスフォーメーション（要件定義、設計構築、運用改善、PMOなど）まで、計20年以上従事。

現在は、米NetApp日本法人（ネットアップ合同会社）においてソリューションアーキテクトとして、特にCloudOps、FinOps、Cyber Resilience領域を中心にソリューション開発やマーケティング活動、導入支援などに従事。

FinOps認定プラクティショナー（FOCP）。  
国立大学法人山口大学 客員准教授。

## 講座の内容

現代社会では、デジタル技術とそこで取り扱われる大量のデータを使い、これまでとは違う発想や視点で、未来に向けて豊かで多様性のある社会を作り出していくことが求められています。

こうしたニーズに対応するため、この講座は、

- ・思考法のポイントを理解した上で、それを受講者自らが自社や自部門の課題設定に結びつける点
- ・自社や自部門の課題を解決するためのDX企画を策定してみる点

を特徴とする実践型の内容となっています。